

平成 24 年度 北海道大学低温科学研究所共同利用研究集会プログラム
雪氷の生態学（7）低温環境下における生物現象の活動

場所：低温研・研究棟 2 階会議室

12月7日（金）

- 9:15-9:30 趣旨説明（代表者：国立環境研・野原精一）
9:30-12:00 藤原英史（ドキュメンタリーチャンネル）
「アカシボのタイムラプス撮影映像および顕微鏡撮影映像」
「ガガンボの飛翔のハイスピード映像」
12:00-13:00 昼食
13:00-13:45 千賀有希子（東邦大）
「釧路湿原土壌における微生物活性」
13:45-14:15 野原精一（国立環境研）
「尾瀬の厳冬期アカシボ現象と地質構造」
14:15-14:45 久保響子・小島久弥・福井 学（北大・低温研）
「アカシボの FISH 観察」
14:45-15:15 大高明史・菊池智子（弘前大・教育）
「八甲田山の湿原におけるアカシボ構成物の観察」
15:15-15:30 休憩
中村剛之（弘前大・白神自然研）
15:30-16:00 「尾瀬ヶ原のガガンボ類 今年の調査結果から」
木村直哉（弘前）・鳥居高明（いであ）・中村剛之・大高明史
16:00-16:30 「尾瀬アカシボ調査で得られた動物標本の扱いについて」
16:30-18:30 総合討論および今後研究方針
・ 福原晴夫（前新潟大）・落合正宏（前徳島文理大）
・ 山本鎔子（前明治大）

12月8日（土）

- 9:30-12:00 編集委員会：低温科学第 70 巻の改訂および書籍の発刊

<問合せ>

研究集会代表：野原精一（国立環境研）

世話人：福井 学（北大・低温研）

my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp